

平成28年度 基本評価調書

施策名	健康長寿・医療関係産業の創造	所管部局	経済部	作成責任者	経済部長 阿部 啓二	施策コード	05	11
		照会先	産業振興課産業企画グループ(26-809)	関係課	経済部産業振興局産業振興課			

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

1 目標等の設定

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	総合計画の指標	
		2	経済・産業	(2)本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造	高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	製造業の付加価値生産性
	2	経済・産業	(2)本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造	本道の立地優位性を活かした企業誘致の推進	企業立地件数	
	2	経済・産業	(4)新たな成長産業への挑戦や研究開発の推進	健康長寿・医療関連産業の創造	医薬品・医療機器生産金額	
	北海道創生総合戦略	A3423 A3712 A3842 A3843 A3844 A5331	北海道強化計画	-	新・北海道ビジョン	C02203 C02302 C05801 C05802 C05803 C05804 C05805
	特定分野別計画等					
現状と課題	<p>・道内での医薬品・医療機器の生産金額は、医薬品が544億円で全国31位、医療機器が58億円で全国36位(いずれもH25)と、全国下位で発展途上の状況にある。</p> <p>・しかしながら、高齢化社会が急速に進行する中、健康長寿産業の振興は、成長性や波及効果の高さから、本道の活性化に向けて重要であり、豊富でブランド力の高い地域資源や医療系大学の研究シーズなど本道のポテンシャルを活かして、健康・医療分野の産業集積に向けて積極的に取り組む必要がある。</p>			施策目標	<p>・健康・医療分野の産業集積を促進するため、企業誘致や道内ものづくり企業の参入促進を図る。</p> <p>・健康長寿ビジネスを創造するため、新たなヘルスケアサービスの開発や地域展開を進める。</p>	
施策の推進体制 (役割・取組等)	<p>{道}</p> <p>・健康・医療分野をターゲットとした道内企業の参入を促進するための環境づくり、道内企業の技術力PR</p> <p>・北海道ヘルスケア産業振興協議会への参画</p> <p>医療・介護機関や民間事業者と連携して、ヘルスケア産業の振興を図るため、国主導により設置された「北海道ヘルスケア産業振興協議会」に参画し、ヘルスケア産業創出のためのプラットフォームの構築や情報交換等を行う。</p>			<p>{国}</p> <p>北海道ヘルスケア産業振興協議会の設置やヘルスケア産業創出に向けたモデル事業等の実施</p> <p>{民間}</p> <p>ヘルスケアビジネスへの参入や「医・農商工連携」などによる本道の強みを活かしたヘルスケアサービス創出</p>	施策の予算額	
					H27	0
					H28	0
H29	-					
今年度の主な取組	<p>健康・医療分野への道内ものづくり企業の参入促進等の推進</p> <p>・参入意欲の喚起を図るセミナーの開催</p> <p>・医療機器メーカーの工場見学・調達品説明会</p> <p>・道内ものづくり企業の技術力のアピールのための道外展示商談会の出展</p>			<p>ヘルスケアサービスの地域展開</p> <p>・運動指導と地域資源を組み合わせたヘルスケアサービスの普及促進セミナー、事業参入研修の開催</p> <p>・健康増進の効果に係るエビデンス獲得の仕組みづくり、</p>		
<p>{主要指標に係る取組}</p> <p>{その他の取組}</p>	<p>健康・医療分野への誘致活動の推進</p> <p>・道内大学等の研究シーズの情報収集</p> <p>・医薬品・医療機器メーカー向けPRツールの作成</p> <p>・医療関係者が集まる全国的な展示会への出展やセミナーの開催</p> <p>・道外の医薬品・医療機器メーカーへの訪問</p>					

1 - 2 取組の結果

(1) 主な取組の実績と成果		(関連する計画等)		
実 績 と 成 果 等		総合戦略	強靱化	ビジョン
・健康・医療分野への道内ものづくり企業の参入促進に向け、昨年度に引き続き参入促進セミナーを開催(28.7.25)し、約70名が参加したほか、28年3月には工場見学会・調達部品説明会を開催した。また、昨年度に引き続き道外展示会への出展(ホスベックスジャパン(東京都)、メディックス関西(大阪府))に出展し、道内企業の技術力のPRを行う。(昨年度は両展示会併せて10社出展し、計81件の商談に結びつけた)		A3423,A3842		C02203,C05803
・健康・医療分野の企業誘致促進のため、医薬品・医療機器メーカー向けPRツールとして昨年度新たに作成した道内大学等の研究シーズを取りまとめた研究シーズ集を更新するほか、昨年度に引き続きバイオジャパン(横浜市)に道内大学と連携して出展し、研究シーズ集の情報などを活用しながら、道外医薬品・医療機器メーカーにPRする。また、展示会に来訪した企業や道内に立地を検討している医薬品メーカーに対し、重点的に企業訪問を実施し、企業立地に関する情報提供を行った。		A3712,A3842,A3843,A5331		C02302,C05802,C05801,C05804
・これまで取り組んできたヘルスケアサービスモデルの普及を図るため、道内2地域において普及促進セミナーを開催するほか、事業参入研修の実施(2地域予定)及び科学的なエビデンス獲得の仕組みづくり(1地域で実施)を行い、道内企業におけるヘルスケアビジネスの地域展開を支援する。また、事業参入研修等の成果について成果発表会を開催し、更なる機運醸成につなげる。		A3844		C05805
(2) その他の取組の成果等				
国等提案・ 要望状況	平成28年度国の施策及び予算に関する提案・要望(27.7) 健康・医療産業の振興と集積促進 ・健康・医療分野への参入促進に向けた研究・製品開発への支援 ・健康・医療分野の企業の地方立地に向けた支援措置の創設 ・ヘルスケアサービスの市場拡大や企業の健康経営の推進に向けた支援の充実		施策に 関する 道民ニーズ	

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

2 連携の状況

2 - 2 連携の取組状況

総合計画の 位置付け	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
	ヘルスケアサービス事業の地域展開を進めるに当たり、CCRCの施策を推進する総合政策部と連携を図る。	N0209	総合政策部地域戦略課	事業参入研修において、CCRCに関する内容を盛り込むほか、普及促進セミナー等において市町村のCCRC担当者等の参加を促すこととしている。
-	健康・医療分野の産業集積を進めるにあたり、機能性素材や生薬の原料となる農産物等の生産拡大を推進する農政部との連携を図る。	N0602	農政部農産振興課	健康医療分野の企業誘致に向け、道内大学等における機能性研究や生薬に関する研究シーズ等について、道外展示会等において、道外企業への情報発信を行っている。
	「北海道バイオリディング・プロジェクト」の推進に向け、「ヘルスイノベーション拠点」の形成や新産業創出を先導する「北海道バイオリディング・プロジェクト」を推進する。	N0513	経済部科学技術振興室	国(文部科学省)の地域イノベーション戦略支援プログラム「さっぽろヘルスイノベーションsmart-H」において、食・健康・医療の融合研究拠点の形成を目指した産学官による研究開発を支援し、道産機能性食品の開発促進、実用化、高付加価値化、販路拡大を進めている。

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	-	評価年度	-	達成度合の分析 ほか
		基準年度	h22~26	年度	h28	最終年度	h37					
医薬品・医療機器生産金額 (億円)(歴年)		基準年度	h22~26	年度	h28	最終年度	h37	-	-	-	-	最新の実績はH26年の統計数値 ・H26年の数値が基準値であるため、 達成度合の評価は不可
		基準値	600	目標値	612	最終目標値	720					
(指標の説明) 医薬品・医療機器の製造所において生産 された最終製品の生産金額	北海道総合計画	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	-	612.0	720.0	
				増加		$\frac{(\text{実績値})-(\text{基準値})}{(\text{目標値})-(\text{基準値})} \times 100$		実績値	600.0	-	600.0	
								達成率	-	-	83.3%	

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	-	評価年度	-	達成度合の分析 ほか
		基準年度	h26	年度	h28	最終年度	h37					
製造業の付加価値生産性(万 円)(歴年)		基準年度	h26	年度	h28	最終年度	h37	-	-	-	-	最新の実績はH26年の統計数値 ・H26年の数値が基準値であるため、 達成度合の評価は不可
		基準値	870	目標値	1034	最終目標値	1280					
(指標の説明) 製造業の従事者一人当たりの付加価値 額(生産額から原材料等使用料等や減価 償却費などを控除した額)	北海道総合計画	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	-	1034.0	1280.0	
				増加		$\frac{(\text{実績値})-(\text{基準値})}{(\text{目標値})-(\text{基準値})} \times 100$		実績値	870.0	-	870.0	
								達成率	-	-	68.0%	

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H22~H26	年度	H28	最終年度	H28~H37					
企業立地件数		基準年度	H22~H26	年度	H28	最終年度	H28~H37	A	-	-	-	最新の実績はH27年の数値 ・企業立地件数は、リーマンショック後、 大幅に減少したものの、その後、平成2 1年度の44件を底に、回復傾向にあ る。 ・進捗率については、総合計画の始期 であるH28年以降の数値となるため、今 年度は記載なし。
		基準値	355	目標値	78.0	最終目標値	780.0					
(指標の説明) 道内での企業立地(設置及び増設)の件 数	北海道総合計画	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	78.0	78.0	780.0	
				増加		$\frac{(\text{実績値})}{(\text{目標値})} \times 100$		実績値	104.0	-	-	
								達成率	133.3%	-	-	

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	27	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H31					
道におけるヘルスケアサービス 事業への参入企業数(社)		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H31	D	-	-	-	H27は予定していた委託事業が中断 を余儀なくされたことから、十分な成果 が得られなかったが、参入を検討して いる事業者はある。
		基準値	0	目標値	6.0	最終目標値	12					
(指標の説明) 道内6圏域で2社ずつ参入するとして設 定。	北海道創生総合戦略	根拠計画		達成率の算式		達成率の算式		目標値	2	6	12	
				増加		$\frac{(\text{累計件数})}{(\text{最終目標値})} \times 100$		実績値	0	-	-	
								達成率	0.0%	-	-	

本施策に成果指標を設定できない理由								判定 (直近の達成 率(%))	A	B	C	D	-	結果
								100以上	90以上100未満	80以上90未満	80未満	算定不可		
								1				2		
											1		課題あり	

5 一次評価結果

	評価判定	成果指標の全体分析	施策全体に係る分析(具体的成果・連携状況)	判定
主要指標	-	<医療品・医薬機器生産金額[-]>、<製造業の付加価値生産性[-]> ・最新の実績はH26年の統計数値 ・H26年の数値が基準値であるため、達成度合の評価は不可 <企業立地件数[A]> 企業立地件数は、リーマンショック後、大幅に減少したものの、その後、平成21年度の44件を底に、回復傾向にある。	<施策全体に対して、もれなく有効な取組がなされているか> 健康医療分野への道内ものづくり企業の参入促進に向け、意識啓発を図るセミナーの開催や道外への技術力PRに取り組んでいるほか、本道における健康・医療関係の研究シーズや研究環境、リスク分散などの強みを活かして道外企業へ立地促進を図っている。 <施策を推進するに当たり、国等に要望提案を行い、実現に向けて進捗しているか> 健康・医療分野への参入促進や企業の地方立地に向けた支援措置の創設・拡充等を国等に要望を行い、実現に向けて進捗している。 <施策を推進するに当たり、他の施策、部局と連携した成果を確認できるか> 日本版CCRC構想を推進している総合政策部や健康医療産業の集積に向け原料生産を担う農政部と連携し、企業ニーズ把握や地域の情報交換等で連携している。	+ 評価
関連指標	課題あり	<道におけるヘルスケアサービス事業への参入企業数(社)[D]> ・H27は予定していた委託事業が中断を余儀なくされたことから、十分な成果が得られなかったが参入を検討している事業者はある。		

総合評価	課題等はあるが引き続き推進	評価の要	指標の一部に改善を要するものがあるが、施策全体に係る分析がプラス評価であることから、評価は「課題等はあるが引き続き推進」とする。
------	---------------	------	--

次年度に向けての課題と今後の方向性(対応方針)			(関連する計画等)		
方針	課題	方向性	総合戦略	強靱化	ビジョン
	健康医療分野の参入事例等の情報提供や道内技術力のPRなどにより、健康医療関連分野への道内ものづくり企業のさらなる参入促進を図る		A3423,A3842		C02203,C05803
	道内大学等が持つ研究シーズや研究環境等を道外企業へPRを行い、健康・医療関連分野における道内企業立地のさらなる促進を図る。		A3712,A3842,A3843,A5331		C02302,C05802,C05801,C05804
	ヘルスケアサービス分野への参入事例等の情報提供や、ヘルスケアサービス参入に関する実践的な研修を行い、道内企業のヘルスケアサービス分野へのさらなる参入促進を図る。		A3844		C05805

施策名	健康長寿・医療関係産業の創造	施策コード	05	11
-----	----------------	-------	----	----

Check 施策評価

6 二次評価結果（知事による評価）

改善意見	<p>【施策目標の達成状況(目標達成に向けてさらなる取組が必要)】 目標達成に遅れが見られる「ヘルスケアサービスの地域展開」に向け、市町村や関係機関と連携し、効果的な情報提供や研修によりさらなる参入促進を図るなど、より実効性の高い取組となるよう検討すること。</p> <p>【施策間の連携状況(関連する施策間・部局間で一層の相互連携が必要)】 総合計画における「本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造」や「新たな成長産業への挑戦や研究開発の推進」を進める観点から、経済部と保健福祉部の連携により、より効果的な取組を検討すること。</p>
------	--

平成28年度 基本評価調書

施策名	健康長寿産業の振興(再掲)	施策コード	05 - 11
-----	---------------	-------	---------

Check 事務事業評価 Action

7 二次評価結果(知事による評価)

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)						二次政策評価		主な対応		
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
05076299	戦略産業雇用創造プロジェクト事業費(「健康・医療」関連分野参入促進事業)					-	継続(現状維持)	見直し検討(連携関連)	見直し検討		現状維持	
05076399	地域連携型ヘルスケアビジネス創出事業					-	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
05076499	健康長寿産業の振興に係る施策の企画調整に関する事務					-	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
05076599	健康・医療産業立地促進事業					-	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	

施策名	健康長寿・医療関係産業の創造	施策コード	05	11
-----	----------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への主な対応

対応方針	主 な 対 応
	<新たな取組等> 引き続き参入意欲の喚起を図るセミナーを開催するとともに、道外展示会への出展等を行い、道内企業の技術力のPRを行う。
	<新たな取組等> 引き続き道内大学等が持つ研究シーズの情報を収集し、道外展示会でPRするほか、重点的な企業訪問を実施し、道内への企業立地の促進を図る。
	<新たな取組等> これまでの地域のシニア層を対象としたヘルスケアサービスへの参入促進とともに、企業の健康経営の普及促進を行う保健福祉部と連携し、新たに現役世代を対象としたヘルスケアサービスモデルの構築に向けた実態調査等を実施する。（事業名 健康づくり・ヘルスケアサービス導入基盤構築促進事業（新規））

（2）二次評価結果への主な対応

意見区分	主 な 対 応	意見区分	主 な 対 応
【施策目標の達成状況（目標達成に向けてさらなる取組が必要）】 【施策間の連携状況（関連する施策間・部局間で一層の相互連携が必要）】	ヘルスケアサービスの地域展開に向けては、北海道ヘルスケア産業振興協議会など関係機関などと連携し、効果的な情報提供等に努めるほか、これまでの地域のシニア層を対象としたヘルスケアサービスへの参入促進とともに、企業の健康経営の普及促進を行う保健福祉部と連携し、新たに現役世代を対象としたヘルスケアサービスモデルの構築に向けた実態調査等を実施し、ヘルスケアサービスの更なる展開に向けた基盤を構築する。（事業名 健康づくり・ヘルスケアサービス導入基盤構築促進事業（新規））		

平成28年度 基本評価調書

施策名	健康長寿・医療関係産業の創造	施策コード	05	11
-----	----------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果（方向性）への対応状況（各部局等が実施）

（1）事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	4 事業	事業	事業	事業	事業	事業	事業	4 事業
反映結果	事業	事業	4 事業	事業	事業	事業	事業	4 事業

（2）次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
1 事業